JAMS
Japan Association for Management Systems

JAMS NEWS

日 本 経 営 シ ス テ ム 学 会
http://www.jams-web.jp/

日本経営システム学会　第 76 回全国研究発表大会のご案内

会員の皆様には、時下益々ご清祥こととお慶び申し上げます。さて、日本経営システム学会第 76 回全国研究発表大会が 2026 年 5 月 23 日（土）、24 日（日）に開催されます。多くの会員の皆さまのご参加およびご発表を心よりお待ちしております。

記

開 催 日：2026 年 5 月 23 日（土）、24 日（日）
主 催 校：東京都市大学　横浜キャンパス　　〒224-0015 神奈川県横浜市都筑区牛久保西 3 丁目 3-1
(横浜市営地下鉄ブルーライン「中川（東京都市大 横浜キャンパス前）」駅下車　徒歩 5 分)
交通アクセス　https://www.tcu.ac.jp/access/
開催形式：対面での実施
連 絡 先：大会実行委員長　東京都市大学　岡田公治　　E-mail: okadak@tcu.ac.jp
主　　催：日本経営システム学会
統一論題：「社会イノベーションと経営システム」
基調講演：日立製作所　船木謙一氏（日本経営工学会 学会長）
参 加 費：会員 5,000 円、学生会員 3,000 円、協賛学会員・同学生会員はそれぞれ会員・学生会員と同額、非会員 6,000 円、非会員学生 4,000 円（当日支払は各 1,000 円高）
※参加人数の事前把握と受付混雑緩和のため、事前の参加申込へのご協力をお願いいたします。
懇親会費：会員 5,000 円、学生会員 3,000 円、協賛学会員 5,000 円、非会員 6,000 円
（当日支払各 1,000 円高）。準備の関係上、事前申し込みをお願いします。
昼　　食：23 日（土）は学食が営業していますのでご利用ください。24 日（日）は中川駅のコンビニエンスストア等をご利用ください。
宿　　泊：横浜市内に多くのホテルがございますのでご利用下さい。お早めのご予約をお勧めします。
発表申込：発表申し込みは、学会ホームページ http://www.jams-web.jp/の発表申込フォームから申し込みいただくか、ダウンロードした申込書に必要事項を記入の上、メール添付で学会事務局 E-Mail: keieisys@jams-web.jp へ、3 月 27 日（金）までに送信してください。本 JAMS NEWS の発表申込書を学会事務局宛 Fax.03-3371-5185 にご送付いただいても構いません。
原稿締切：pdf および word 入稿または郵送にて、4 月 24 日（金）まで（厳守）、学会事務局宛または第 76 回大会発表原稿入稿フォームからご投稿ください。
参加申込：次号 JAMS NEWS に同封の振込用紙または HP の振込方法を参考に 5 月 15 日（金）までに上記金額をお振込み下さい。期限後に振込みされた方は振込控えまたはコピーをお持ち下さい。

■大会会場へのアクセス
東京都市大学　横浜キャンパス：
横浜市営地下鉄ブルーライン「中川（東京都市大 横浜キャンパス前)」駅下車　徒歩 5 分

■会場設備について
発表会場の PC の準備はございません。各自 PC をご持参ください。なお、発表会場にあるプロジェクタとの接続ケーブルは，HDMI のみとなります。もし HDMI 接続端子が装備されていない PC をお持ちの方は、HDMI 変換アダプタもご持参ください。

■研究発表に関する細則について

当学会では、研究発表大会をスムーズに運営するために、口頭発表に関して「研究発表細則」(学会ホームページ http://www.jams-web.jp/download/jams-kenkyuuhappyou.pdf) に従って運営しています。口頭発表を申し込まれる前にご確認ください。なお、この細則は、大会委員会および大会実行委員会により運用されます。不明な点がございましたら、学会事務局へお問い合わせください。

■学生研究発表優秀賞について

当学会では、学生セッションの研究発表を審査して優秀な発表には「学生研究発表優秀賞」を授与しています。学生であれば、正会員・学生会員を問わず、学生セッションの研究発表は審査の対象となります。ただし、下記の点にご留意下さい。

・学生セッションの発表は、正会員との連名とし、ファースト・オーサーは学生とします。
・学生セッションでの単独発表は、正会員の学生に限ります。
・学生研究発表優秀賞の受賞対象者は、単独発表、連名発表のファースト・オーサーの学生のみとします。
・学生セッションの発表原稿は、会員の種別を問わず 2 頁とします。

第 75 回全国研究発表大会の報告

大会実行委員長　久留米大学　奥井　秀樹

第 75 回全国研究発表大会は、2025 年 12 月 6 日（土)、7 日（日）の両日、久留米大学　御井キャンパスで開催されました。

統一論題を「生活価値の創造と経営システム」とし、基調講演は「地方からグローカルカンパニーへ」と題して、株式会社筑水キャニコム 執行役員　高倉　知温様にご講演をいただきました。研究の発表は 92 件（一般発表 33 件、学生発表 54 件、研究部会発表 5 件)、参加者は 155 名と多くの方々にご参加いただき、活発な議論が繰り広げられました。また、懇親会には 50 名のご参加があり、盛大に開催することができました。

大会開催に際しては、前会長の椎原正次先生、現会長の金子勝一先生をはじめ理事の先生方、事務局の皆様、発表・司会をお引き受け下さった会員の皆様に多大なご協力を賜り誠にありがとうございました。無事開催することができましたことに、心より御礼申し上げます。

学生研究発表優秀賞について

表彰委員長　深澤 琢也

第 75 回全国研究発表大会（会場：久留米大学　御井キャンパス）終了後、表彰委員会において、厳正かつ慎重に受賞候補者を選考いたしました。その後、理事会の審議を経て下記 6 名が学生研究発表優秀賞の受賞者に決定しましたので報告いたします。

「OTA 経由のホテル予約における決定要因に関する研究」　倉持　心菜（早稲田大学）
「T-Plan を応用したパーソナル・キャリアロードマッピング手法の提案」成田　悠馬（立命館大学）
「中食・外食産業における食事メニュー構成の変化を考慮した商品の人気度推定」
神山　健太（神奈川大学）
「TOPIX500 構成銘柄企業を対象にした取締役会の構成と企業パフォーマンスに関する一考察」
銀屋　凜（日本大学）
「タブーサーチによる配送経路問題の最適化に関する研究」　曽我部　大輝（大阪工業大学）
「E コマースにおける試用モデルの心理的メカニズム―Try Before You Buy と AI 推奨による購買意図形成プロセスの比較分析―」　珍部　空来（東洋大学）

経営ネットワーク研究部会のお知らせ

経営ネットワーク研究部会 2025 年度 第 2 回研究部会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。皆様のご参加をお待ちしております。

開 催 日 時：2026 年 3 月 15 日（日）13:00～17:00
開 催 場 所：2.開催場所：東京都市大学横浜キャンパス 3 号館 2 階 32B 教室
〒224-8551 神奈川県横浜市都筑区牛久保西 3-3-1
アクセスマップ https://www.tcu.ac.jp/access/
発表予定者：
13:00-13:30 (1) 横浜商科大学 柳田義継
「地域団体の活動を支援する地域ポータルサイトの運用環境に関する一考察」
13:30-14:00 (2) 駒澤大学 杉西優一
「サービスモジュール設計支援のための評価シミュレーションモデルの検討」
14:00-14:10 休憩
14:10-14:40 (3) 横浜市立大学 藤﨑晴彦
「GAI を用いた日米都市の計画比較」
14:40-15:10 (4) 千葉商科大学 仲野友樹
「地方自治体を対象としたガバメントクラウドの実行プロセスに関する一考察」
15:10-15:30 休憩
15:30-15:50 (5) 東京都市大学 細川恭，岡田公治
「衛生陶器業界における経営施策の違いが業績に与える影響のシステムダイナミクスモデリング」
15:50-16:10 (6) 東京都市大学 大塚彩，岡田公治
「国内製菓業界における経営施策の違いが業績に与える影響のシステムダイナミクスモデリング」
16:10-16:30 (7) 東京都市大学 磯野幹太，岡田公治
「出版・書店業界の新たなビジネスモデルの提案 ―価値に基づく利益配分による利益配分―」
16:30-17:00 (8) 千葉商科大学 櫻井聡，横浜市立大学 柴田典子
「海外からの北海道観光客需要予測モデル構築におけるオープデータの有用性についての考察
～国内観光客数予測モデルとの比較～」
問い合わせ先：ご参加の際は、仲野までご連絡いただけますと幸いです。
経営ネットワーク研究部会幹事/千葉商科大学 仲野友樹 nakano@cuc.ac.jp
研究部会 Web ページ https://www.jams-web.jp/information/sectmn2025.html

ヒューマンリソース（ＨＲ）研究部会のお知らせ

ヒューマンリソース（HR）研究部会 2025 年度第 6 回研究部会（第 159 回）を開催いたしますので、ご案内申し上げます。皆様のご参加をお待ちしております。

開 催 日 時：2026 年 3 月 21 日（土） 15:00-17:00
開 催 場 所：ZOOM によるオンライン会議形式
発表予定者：
(1)「制御焦点に基づく寛大化傾向と中央化傾向の研究」
李寧（明治大学）、山下洋史（明治大学）
(2) 調整中
連絡先（幹事）：金子勝一（山梨学院大学） Tel.055-224-1337 E-mail:kaneko.shoichi@c2c.ac.jp
研究部会 Web ページ：http://www.jams-web.jp/information/secthr2025.html

ニューノーマル研究部会のお知らせ

ニューノーマル研究部会 2025 年度第 10 回会合（通算第 43 回）（AI-DX 分科会）

開催日時：2026 年 3 月 27 日（金曜日）　18 時 30 分～20 時 00 分
開催方法：ハイブリッド開催　（ZOOM＋対面）
対面開催場所：東京国際工科専門職大学
講演タイトル：「Consumer Wellbeing の傾向把握に基づくマーケティングやマネージメントの進化への試み」
講　　師：椿　美智子先生（東京理科大学経営学部教授・学校法人東京理科大学理事）
講演内容：マーケティング科学における理論的枠組みの変遷において、各時代における重要なテクノロジーに合わせて、Marketing1.0 では製品価値、Marketing2.0 では差別化された商品価値、Marketing3.0 では企業の社会的価値、Marketing4.0 以降は、様々な顧客体験価値を重視する視点が加わってきた。現代の AI が急速に発展している中、顧客の幸福感に関する傾向把握を行うことによって、技術の発展と顧客の生活とを結びつける要素が何であるか、あらためて、新しい時代として、技術と生活を結ぶ部分を、丁寧に考察する必要があると考えられる。その試みの導入をお話しすると共に、皆様から、色々な分野でのご経験に基づくご意見を頂くことによって、技術が生きる顧客の世界をご一緒に考えられる機会となればと思っております。
講師略歴：1989 年東京理科大学大学院工学系研究科経営工学専攻博士課程単位取得退学、電気通信大学電気通信学部助手、1990 年工学博士取得、1992 年オックスフォード大学統計学科訪問研究員。2012 年電気通信大学大学院情報理工学研究科教授、2014 年～2020 年国立大学法人電気通信大学副学長（入試・広報担当）。2021 年電気通信大学名誉教授、東京理科大学経営学部経営学科教授。2022 年東京理科大学経営学部長・大学院経営学研究科長、2025 年学校法人東京理科大学理事（学生支援・産学連携・同窓会・経営学部担当など）。
現在、東京理科大学経営学部で、データサイエンスと経営学との融合の研究と教育に力を注いでおり、Consumer Wellbeing 向上を目指した Consumer Dominant Logic の考え方の下でのマーケティング法について、海外の学会において発信を続けている。
参加方法：以下の URL から出席可否の登録をお願いします。ご登録締め切りは 2026 年 3 月 24 日 17 時です。https://forms.gle/pYWfGwq6XhEa3oBy9
オンライン参加のご登録者には後ほど ZOOM 招待状を送付させていただきます。
対面参加のご登録者には後ほど会場の詳細情報をお送りします。
※ご不明な点がございましたらご連絡ください。また今後会合のお知らせを希望されない方は下記までご連絡ください。
三森八重子· 大阪大学招聘教授　dt4y-mtmr@asahi-net.or.jp
上條浩一・東京国際工科専門職大学教授　kkamijoh@gmail.com
研究部会 Web ページ：http://www.jams-web.jp/information/sectnn2025html

経営モデル研究部会のお知らせ

経営モデル研究部会 2025 年度第 5 回研究部会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。皆様のご参加をお待ちしております。

開 催 日 時：2026 年 3 月 28 日（土）　15:00-17:00
開 催 場 所：Zoom によるオンライン会議形式
https://us02web.zoom.us/j/89468968746?pwd=guY9gcDd3aM97wv2r4H0njdAeFxqaM.1
ミーティング ID: 894 6896 8746　　パスコード: 046137
発表予定者：
(1)「充電ログの前後関係を考慮した EV ユーザの充電行動分析」
小林天心（神奈川大学）、目片悠貴（神奈川大学）、片桐英樹（神奈川大学）

(2)「自動給食献立作成への応用を目的とした類似料理が提供される頻度の自動調整アルゴリズムの提案

片岡来琉（神奈川大学）、目片悠貴（神奈川大学）、片桐英樹（神奈川大学）

連絡先：田畑　智章（東海大学）　TEL.03-3441-1171（代表）/E-Mail:tabata@tokai-u.jp

〃　：金子　勝一（山梨学院大学）TEL.055-224-1337/E-Mail:kaneko.shoichi@c2c.ac.jp

研究部会 Web ページ　http://www.jams-web.jp/information/sectmm2025.html

2025 年度第 3 回理事会のまとめ

Ⅰ．開催日時：2025 年 12 月 6 日（土）11：10～12：10

Ⅱ．開催形式：久留米大学 御井キャンパス

Ⅲ．出席者：金子勝一、板倉宏昭、佐々木桐子、寺本佳苗、東海詩帆、西口宏美、 深澤琢也、水上祐治、村山誠、柳田義継、石田修一、稲永健太郎、上西啓介、奥井秀樹、島田裕次、加藤浩介、後藤 智、鄭年皓、田畑智章、永松陽明、堀江育也、松本慎平、三森八重子、松丸正延　　記録者：東海詩帆（敬称略）

Ⅳ．審議事項

1. 2025 年度第２回議事録の確認(東海)：資料の通り説明され、了承された。
2. 会員の入退会について(東海)：資料の通り説明され、了承された。入会希望者に関しては、正会員希望者 11 名、賛助会員希望社１社、正会員からの学生会員への変更希望者１名、学生会員希望者 41 名となっている。一方、退会希望者に関しては、正会員から 4 名、学生会員から１名となっている。正会員希望者のうち 8 名は推薦者が不在であったが、理事会にて正会員希望者情報を回覧の上、承認され、入会が認められた。よって、2025 年 12 月 1 日現在、賛助会員１社、正会員は 476 名、学生会員は 216 名、特別会員は１名となった。
3. 第 75 回全国研究発表大会の準備状況について(奥井)：第 75 回全国研究発表大会(於: 久留米大学 御井キャンパス)の準備状況において説明がなされた。当日の変更点として、基調講演の講演者予定者（株式会社筑水キャニコム 代表取締役社長 包行良光氏）のご帰国が間に合わないということで、執行役員の高倉知温氏へと変更となる旨が報告された。
4. 第 76 回全国研究発表大会について(佐々木)：第 76 回全国研究発表大会は東京都市大学横浜キャンパスにて 2026 年５月 23 日・24 日に開催されること、大会委員長は同大学の岡田先生にご担当頂くことが報告された。さらに、第 77 回以降の開催校に関しては未定である。参考資料として 2013 年～2025 年までの各大会開催校が配布され、自薦他薦問わず開催校の推薦をして頂きたいとお願いがあった。

Ⅴ．報告事項

特になし

教員公募のお知らせ

東京工科大学メディア学部では、現在、以下の教員を公募しております。詳細についてお知りになりたい方には、担当から詳しくお話をさせていただきます。ぜひ、ご検討いただきたくお願い申し上げます。

東京工科大学 メディア学部 教員公募のご案内

分野：経営情報学、経営システム学、IT と経営戦略、DX のいずれかの分野

教授、准教授または講師１名

2026/4/6 必着

URL:https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?id=D126020997

問合せ、事前相談等は、進藤美希 shindo@stf.teu.ac.jp までお知らせ下さい。

受付番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

日本経営システム学会　研究発表申込書

2026 年度　第 76 回全国研究発表大会

発表種類（研究、部会）（発表種類のいずれかを〇でお囲み下さい）
発表セッション区分（一般セッション、学生セッション）（区分のいずれかを〇でお囲み下さい）
口頭発表者会員種別（正会員、学生会員）（会員種別のいずれかを〇でお囲み下さい）

□ 会員連絡先

会　員　名			
所　属			
住所（勤務先・自宅）	〒		
連　絡　先	TEL	FAX	E-mail

□ 論題および発表者

論　題		
ふりがな 発表者氏名（所属） 当日の口頭発表者には＊を付す	1. （　　） 3. （　　）	2. （　　） 4. （　　）
研　究　部　会　名 （研究部会発表の場合）		代表者名： （　　）

□ 発表要旨（200 字以内・ワープロプリント貼付可）

キーワード （必ず記入）					

注：1）大会プログラムは、この申込書のキーワードおよび発表要旨により編成いたします。
2）プログラム、論文集目次の論題および口頭発表者・連絡者は申込書の記載どおりに掲載いたしますので、明確に楷書にてご記入下さい。（ワープロプリント貼付可）
3）論文集原稿締切日までに間に合わない場合は、プログラムに掲載され、発表時間も確保されておりますが発表取り消しとしますので、ご了承ください

JAMS
Japan Association for Management Systems
日本経営システム学会
住所　〒169-0073　東京都新宿区百人町 1-20-3　バラードハイム 703
TEL03-3371-5324・FAX03-3371-5185
E-Mail: keieisys@jams-web.jp